

5・6年生が着衣水泳を行いました



7月10日（水）に5・6年生が着衣水泳を行いました。日本赤十字社の水上安全法指導員のかたが来校され、服を着た状態で水に入った時に、命を守るためにどのようにしたらよいかを教えていただきました。

初めに、着衣のまま入水したときの服や靴の重さを体験しました。そして、救助を待つ間、ペットボトルを使って水に浮く方法を体験しました。また、要救助者を見つけた場合にペットボトルを投げて救助することやライフジャケットを着けた時の浮き方も教えていただきました。

夏休み中、川や海へ出かけることもあると思いますが、万が一の時、体験したことを生かして自分の命を守れるようにしましょう。